

「情報 A」学習指導案

広島県立瀬戸田高等学校

村上 貴之
開地 百花

1 日 時

11月10日(水)5限目 13:30~14:20

2 指導学級

2年1組 (男子18名 女子16名 計34名)

3 単元名及び教材名

単元名：情報の統合的な処理とコンピュータの活用

教材名：「瀬戸田町における人口ピラミッドの作成と考察」

4 単元・教材について

(1) 教材観

今回は、「生徒に身近なものを教材に」と考え、瀬戸田町における男女別の年齢別人口の数値を準備した。授業では、表計算ソフトを利用し、準備した数値をグラフ化させるのだが、多くの生徒にとって準備した数値は「自分」が含まれる「数値」であり、興味を持つデータではないかと思う。

さらに、できあがったグラフの形(参考資料参照)から、その背景にあるモノについて考察させたいと思う。また、何よりも「自分の住む街について知る」とことと「街の変化について」は考えさせていきたい。

(2) 生徒観

本校は、生口島唯一の高等学校であり、ほとんどの生徒が島内在住である。また、生口島には小学校が3校、中学校が2校あるのだが、小・中学校の設置状況から、本校に通ってくる生徒の中には、小中と同じ学校に通っていた生徒も多く、場合によっては保幼小中と一緒にすることも珍しくない。

よく知った顔に囲まれ、お互い気兼ねなく高校生活をすごしている生徒たち。その一方で、初対面の他者に対し自分の思いを伝えることが苦手な生徒もいる。クラブ活動でも、校内では元気なのだが、対外試合になると萎縮した姿が見えたりもする。本校の場合、卒業後は島外へ出る生徒が多いのだが、そうになると、新しい世界(世間)での新たな人間関係を作っていくことが必要となる。情報の授業としても、生徒に自分なりの考えを持つこと、他者へ話していくことは大切にしていきたい。

今回の授業では、前述した内容の授業を計画しているが、前時までの指導で、配布したプリントを元に表計算ソフトを使い数値をグラフ化することは、時間の差はあれほとんどの生徒ができると思う。が、グラフを元になぜグラフのような形になるかについて考察し、「自分の考えを出す」とことになると個人差が出てくると部分だと思ふ。しかし、多くの生徒にとって、瀬戸田町は自分の住む街なので、自分の生活を振り返らせながら考察させ、「自分の考え」を持たせていきたいと思う。

(3) 指導観

本来「道具」とは人間の暮らしが楽になるためのものなのだと思う。そして、パソコンもまた「道具」なのだと思う。しかし、ここ最近、「道具」に「使われている」気分になることが多々ある。情報の授業としても、パソコンの便利さを伝えると共に、パソコンは「道具」である事は押さえていきたい。

また、今回の授業の中では、少子高齢化のすすんでいる瀬戸田町の現実がグラフでもはっきりと出てくる。島の人口が減ってきている背景には、景気や産業・企業の動向が大きく関わっている。しかし、その現実の中で瀬戸田に住んでいる生徒がいるし、保護者は瀬戸田に住んでいる。「なぜ、島での生活を選んだのか」「なぜ島を出たと思うか」といったところまで話がひろがればよいが、今回は、自分の住む街についての現実について知ることをまずは大切にしたい。

5 本時の展開

(1) 本時の目標

- ア 表計算ソフトを使い、数値をグラフ化することができる。
- イ グラフ化された形を元に、その理由を考える。
- ウ 自分の考えをまとめる。
- エ 自分の意見を他者に伝えられる。
- オ 自分の町について知る。

(2) 本時の評価基準

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
他人の意見を聞いている。 指示した作業を行っている。	グラフの形を元に、「なぜこのような形になるか」を考え、意見を言える。	配布プリントを元にグラフの完成ができる。 意見を述べることができる。	グラフの形の違いについて理由がわかっている。

(3) 本時の学習の展開

		学習活動	指導上の留意点	評価基準	評価方法
導 入	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一斉挨拶 ・ 電源を入れ，表計算ソフトを立ち上げる。 ・ 前時の確認を行う。 	<p>全員徹底させる。</p> <p>前時に作成した日本の人口ピラミッドのファイルを「開く」</p>	適切な操作ができていくか。	
展 開	5分 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の授業の説明をする。 ・ 瀬戸田町における年齢別人口のプリントを配布する。 ・ 数値を入力する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入力し終わった生徒は，できた表を各自のMOに保存し，その後はできてない生徒の入力を手伝うよう指導する。 	主体的に作業をしているか。	行動観察 机間指導
	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・ できたグラフを元に何がわかるかを考える。 ・ 日本と瀬戸田の人口ピラミッドについて，グラフの形を比較しながら，「何が違うか」「なぜ違うか」を考える。 	まず，個人個人で考えさせ，その後，小グループで考え，意見をまとめていく。	自分の考えを述べていくか。	行動観察 机間指導
	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒に自分の考えを発表させる。 		自分の考えを発表しているか。	行動観察
ま と め	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見をまとめる ・ プリントにまとめる ・ 一斉挨拶 	出てきた意見を，ホワイトボードに書く。		行動観察 プリント

参考資料

